

経営体育成基盤整備事業 新海(しんがい) 地区

位置図



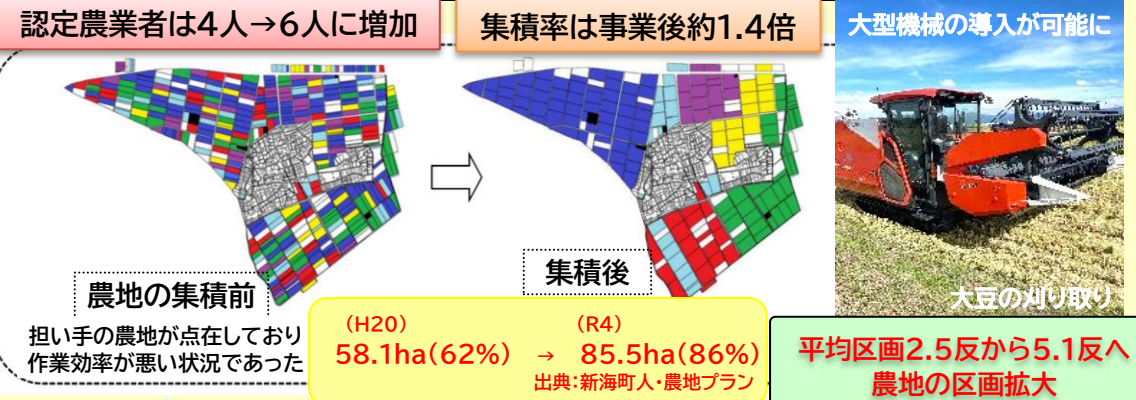
地区概要

所在地:彦根市 新海町
 受益面積:93.1ha
 主要工事:①整地工93.1ha(うち区画整理工73.5ha)
 ②揚水機場 1か所
 ③集落内水位保持ゲート 1か所
 総事業費:406百万円
 工期:平成21年度~平成28年度

事業目的

- 新海地区は、前回のほ場整備完了後30年以上が経過し、揚水設備等の施設の老朽化による維持管理の増大や、経営規模の拡大等の変化への対応が必要となっていた
- 当事業では、ほ場の大区画化や汎用化、施設の更新等の基盤整備を行うにあわせ、担い手への農地の集積・集約を進め、営農の効率化と生産性の向上を目指した

営農の効率化



事業効果

維持管理の省力化

ゲートの電動化で作業を省力化



揚水機を更新し、維持管理コストを低減



新海町での自然観察会



地域の声

本事業をきっかけに、「自分たちの農地は自分たちで守る」との思いが強くなり、6戸の個別経営体(担い手)を中心とした営農体制が整備できた。ポンプの運転管理(当番制)や点検は、担い手同士が協力して行うようになった。

今後の展望

当事業により区画拡大や汎用化、農地の集積集約による営農効率の向上効果をより活かすため、水田野菜の生産を拡大し、米価が低位で推移する中でも、担い手の経営が安定化するよう取り組む予定である。